



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎(752)0453 植田 進 ☎(487)9754
いはら 忠 ☎(488)7207
市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第236号
2015年10月5日

発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5
☎(483)1151

八千代市公文書改ざんで、「市長主導」と指摘

八千代市が市民の請求を受けて行った公文書の開示請求に対し、八千代市情報公開審査会は9月29日、秋葉市長に対し、「公文書が市情報公開条例に違反して改ざんされており、無効」との答申を行いました。

答申とともに意見書も付け、「改ざんは、秋葉市長の主導で行われた組織ぐるみの違反行為。情報公開制度の根幹を揺るがしかねない事態で、市民の信頼回復は喫緊の課題」と指摘しています。

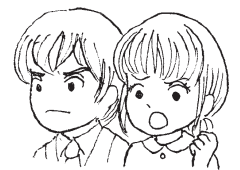
市が持っている公文書について開示請求を行ったのは、高津在住の野村鉄男さんで、市が2014年10月1日、秋葉市長も参加して開いた定例部長会議の会議録などの開示を請求し、同年11月に開示を受けたが、市民が独自に入手した会議録原本に比べ大幅に削除されていたというものです。

野村さんは、「市民の知る権利を侵害している」として15年1月、市に会議録原本の全面開示を求めて異議申し立て、市から諮問を受け同審査会が審査を行っていたものです。

今年3月議会で、秋葉市長の情報隠しを徹底追及

この問題で日本共産党は、今年3月議会で堀口明子議員が質問で取り上げ、秋葉市長の公文書公開への認識を質問、秋葉市長は、情報公開条例第7条第5号をたてに、「みだりに公開することによって生じる不利益を勘案」として、非開示とした部分があると答弁。さらに追及されると、「意思決定の中立性が不当に損なわれる事例に該当」とひたすら開示を拒み続ける答弁に終始しました。

しかし、市長は議員であった2004年9月議会で、「具体的かつ説得的に市民に説明ができなければ、開示しなければならない」と述べているのです。



会議録原本と比べ、改ざんの内容が明らかに

会議録原本とされる9ページの文書と、改ざんされた4ページの文書を比べると、八千代市の事業仕訳の実施に関し、幹部職員が「先進的な事業を仕分け対象とすることは恥ずかしくないのか」と対象事業の見直しを求める発言などが削除されたり、書き換えられたりしているのです。

また、幹部の「存続について是非を問うまでもない事業も仕訳対象に入れるのはどうか」という意見や、「見直しの方向性が定まらないまま仕分け人をお願いするのはおかしい。市として方向性を示したうえでお願いするべきでは」との提案が削除されていたものです。

今回、別件で10月7日(水)臨時市議会が開催されます。秋葉市長の「公文書改ざん」という刑法第155条にも抵触する事態に、議会としても徹底的に調査し、しかるべき対応が求められています。